

あなたのデータは誰のもの？

2020年9月18日
株式会社NTTデータ
花谷 昌弘

自己紹介

株式会社NTTデータ
金融事業推進部
デジタル戦略推進部 部長

花谷 昌弘



1996年

入社

1996年～

マレーシア政府電子調達プロジェクトなど、おもにシンガポール、マレーシアでの海外案件に従事

2004年～

国税庁営業を担当（2012年まで）

2009年～

社内の共通番号ワーキンググループ事務局として、共通番号に関する新規ビジネス創発を主導

2013年～

マイナンバービジネス創発ワーキンググループに改組して、主に民間利活用に関する新規ビジネス創発を主導

2016年～

個人情報流通を促進するパーソナルデータビジネス、ブロックチェーンビジネスに従事し、新しいビジネスを創発するラボの立ち上げを行う

2018年

内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 データ連携基盤サブWG 委員
MyData Global 個人会員

2019年

「情報銀行のすべて」出版

1. あなたは、管理出来ている？
2. 法律が変わるんです
3. 個人情報取扱規約を読む
4. データを管理する方法
5. まとめ

あなたは、管理出来ている？

突然ですが…

あなたのスマホに、勧誘の電話がかかってきたことはありますか？

相手は、なぜ、あなたのスマホの番号を知っているのでしょうか？

情報が漏れた？ 漏洩事件!?

それとも、名簿屋？

実は…

「**“あなたの”**データが活用されている」から、電話がかかってくる

「でも、**そんなの承認してない！**」ですよ？

つまり、「**“あなたの”**データの活用を**“あなたが”**管理出来ていない」

法律が変わるんです

2020年6月12日 改正個人情報保護法 公布

<何が改正?>

- データの削除、利用停止をお願いしやすくなる
- 情報開示が、紙ではなく、電子ファイルでもらえる
- 罰金が高くなった（法人は、50万円以下→1億円以下）

<いつから変わる?>

- 公布から2年以内→2022年中に適用される

2019年12月17日 「デジタル・プラットフォーム事業者と個人情報等を提供する消費者との取引における優越的地位の濫用に関する独占禁止法上の考え方」 公表

<どんな考え方?>

- ECサイトやSNSなどの事業者が対象
- 利用目的をきちんと伝えないで、データを集めてはいけない
- 関係ないデータを集めてはいけない

自分のデータが活用されるという前提で、データを提供すること

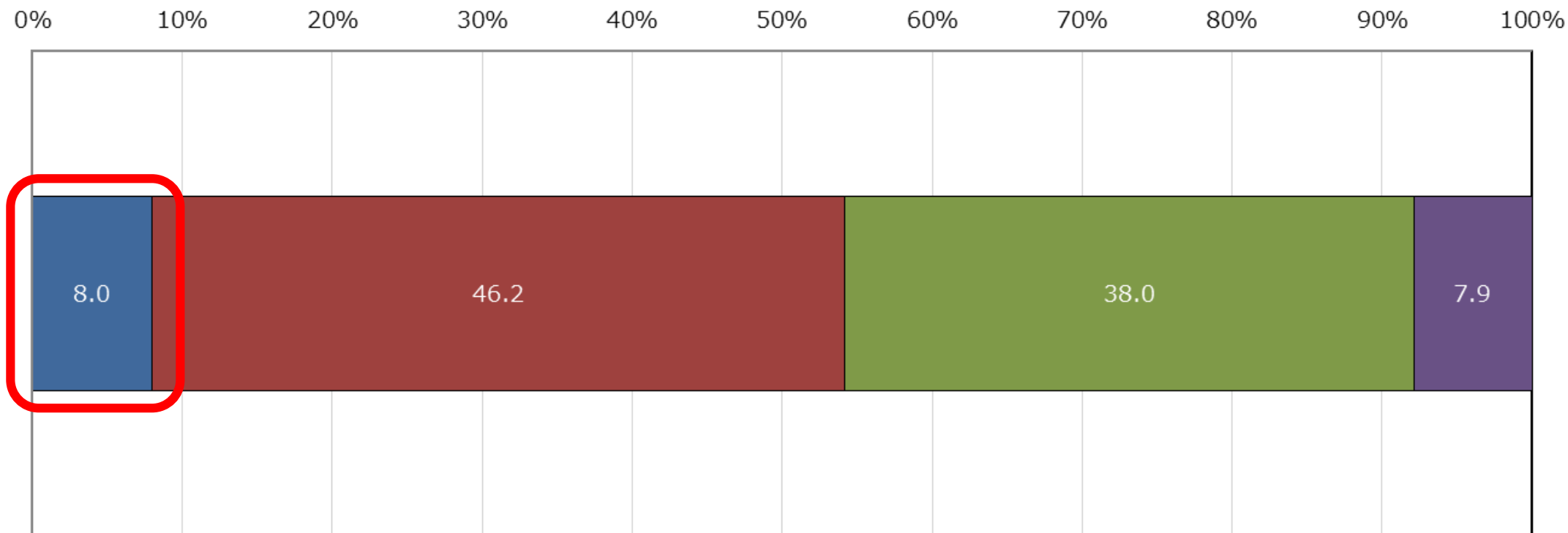
<なにを確認する？>

- 何のために、データを集めているの？
- どんなデータを集めたの？
- どんな企業にデータを提供するの？

プライバシーポリシー、個人情報取扱規約などに書いてある
→ちゃんと読んでほしい！！

実際に、読んでいますか？

サービスを利用するとき、規約をすべて読んで同意している人は、8%しかいない (NTTデータ経営研究所調べ)



■ 全て読んだ上で同意していることが多い ■ ある程度読んだ上で同意していることが多い ■ あまり読まずに同意していることが多い ■ 全く読まずに同意していることが多い

個人情報取扱規約を読む

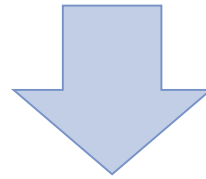
とても大事なことが書いてある個人情報取扱規約
大事なところはここ！！

<なにを確認する？>

- 利用目的：何のために？
- 取得個人情報：どんなデータを集めるの？
- 再提供先企業・共同利用企業：どんな企業にデータを提供するの？

ゲームアプリなのに、**性別**が必要？

地図アプリなのに、**職業**は必要？



利用目的に、
「マーケティング利用」、「サービス向上」
が入っていると、提供を求められることは、
問題ない可能性が高い

NTTドコモの事例

利用目的



再提供先



Android、iOSの有名なアプリの個人情報保護について
 →Google Storeと、App Storeから選出

第三者提供に関する規定

	利用目的が 具体的	利用目的が 曖昧	第三者提供 先が具体的	第三者提供 先が曖昧	提供する データ項目 が具体的	提供する データ項目 が曖昧
無料 15社	11社	2社	7社	6社	8社	5社
有料 9社	2社	0社	2社	0社	2社	0社

※ 無料では1社、有料では7社が、第三者提供をしない、あるいは個人情報を収集しなかった

知らない人が6割も！

SNSで自分の情報が収集されているとは知らなかった人が約6割もいた

アプリケーションや企業による個人情報の管理・共有について

質問内容	日本	その他の国
SNSによる個人情報の収集に対する認識	知らない=58%	認識=75%
プライバシーポリシーの確認について	読まない=21%	読まない=10%未満

出典:ジェネシス・ジャパン株式会社(https://www.genesys.com/ja-jp/company/newsroom/announcements/0902_trust_survey_japan_result)

データを管理する方法

どうすれば、データを守れるか？

- ① ポイントを絞って、規約を読む
- ② 必要があるなら、削除、停止を要求する
- ③ いつ、誰に、どんなデータを渡したか記録する

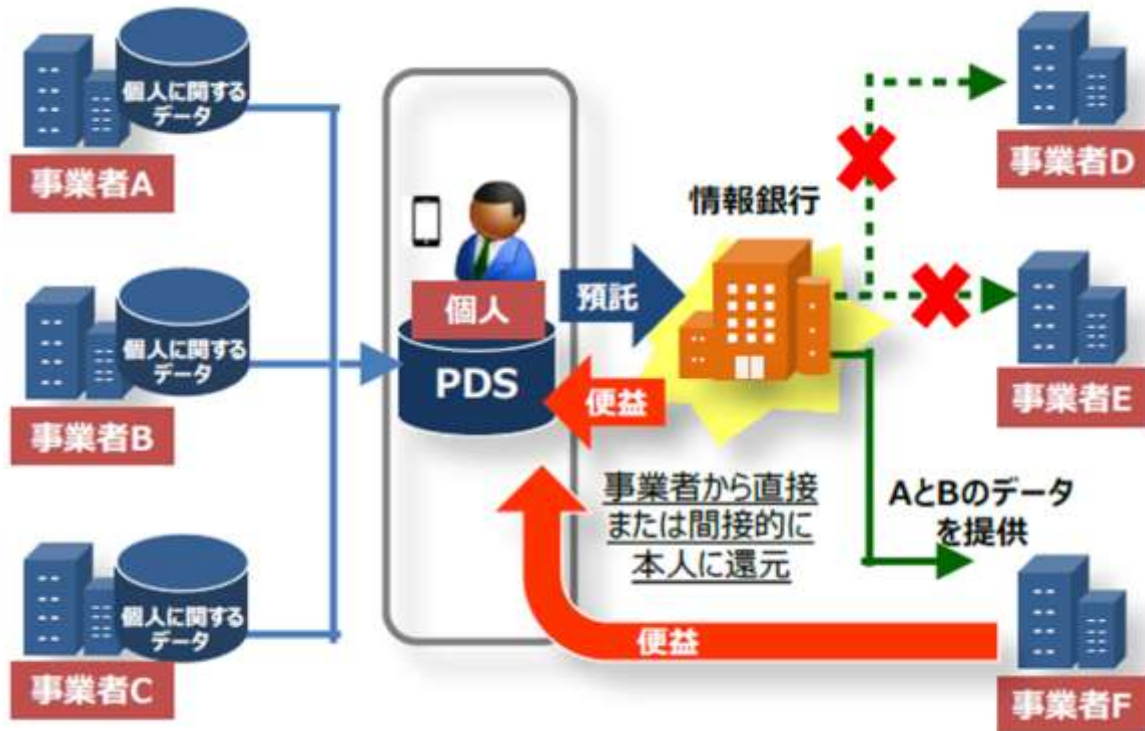


それって、とても難しい！！

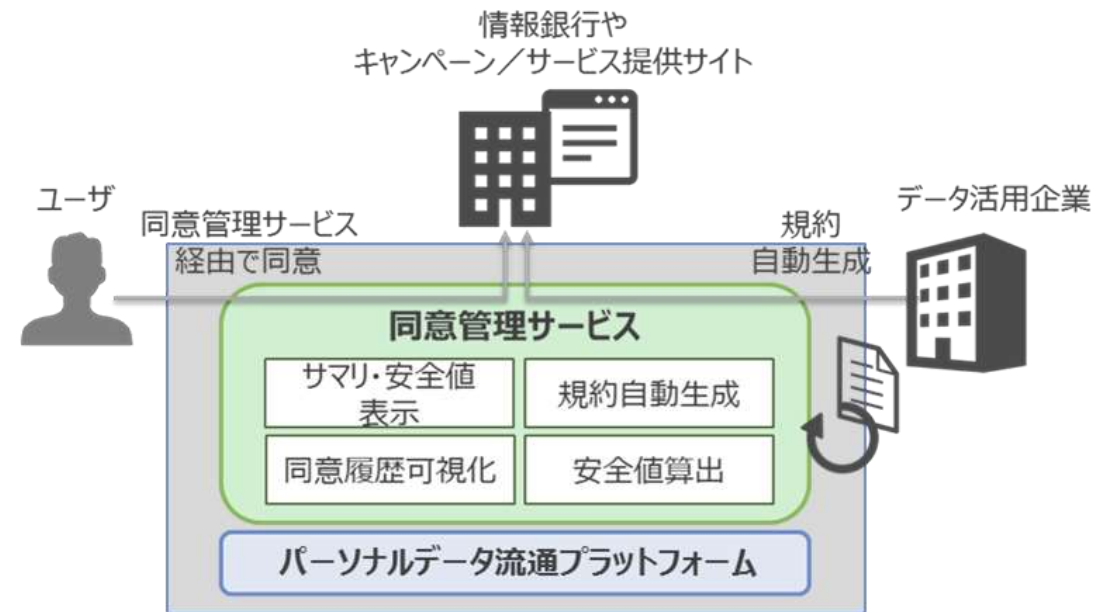
解決策があるんです

世の中には、解決策が用意されている！？

情報銀行



同意管理



出典：内閣官房「データ流通環境整備検討会 AI、IoT時代におけるデータ活用ワーキンググループ（第9回）」資料 ワーキンググループ中間とりまとめ（案）を元に加工・編集

あなたの代わりにあなたのデータを預かって、管理・運用してくれる
→運用益が入ってくることも！

さらに、素敵な“あなただけ”のサービスを提案してくれることも！！

国が決めた「認定指針」に基づき、認定事業者が認定してくれるから
安心

→すでに、5社認定を受けている（うち本認定は1社） ※1

※1：2020年9月15日現在

同意管理とは？

いつ、誰に、どんなデータを渡したのかを管理

情報銀行がサービス提供してくれることもある

NTTデータも同意管理サービスの提供を企画中

→管理機能のほかに、規約の安全性を数値で示す「**安全値**」

まとめ

企業は、あなたのデータを活用している
でも、あなたはそれを管理出来ていない

企業は、個人情報取扱規約などで、その使い方を示
している→規約などをちゃんと読む！

ポイントは、第三者提供
どんな目的で、どんな企業に提供するか確認

難しいと思う人は、情報銀行や同意管理サービスを使
ってみよう

情報銀行
とは？

国内・海外
動向は？

情報銀行
ビジネスの
未来像は？

をまとめた

「情報銀行のすべて」が 発売中です！

目次

- 第1章 情報銀行とはなにか
- 第2章 パーソナルデータ流通・活用をめぐる国内動向
- 第3章 パーソナルデータ流通・活用をめぐる海外動向
- 第4章 パーソナルデータの未来像
- 第5章 情報銀行ビジネスの未来像



NTTデータのホームページにて、
情報銀行に関する情報提供を開始予定
近日公開予定です！！



NTT DATA

Trusted Global Innovator